

手稲



No.120

札幌手稲高等学校PTA広報誌



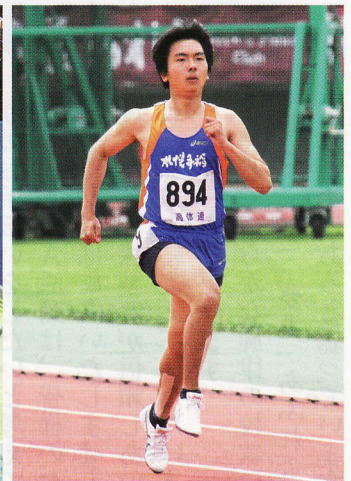
弓道部



剣道部



男子テニス部



陸上部



女子テニス部



男子バレー部



女子バスケット部



男子ハンドボール部



男子卓球部



男子ハンドボール部



水泳部



空手道部



柔道部



夢追う人たちへ

PTA会長 佐々木 準子

PTA会員の皆様には、日頃よりPTA活動にご理解ご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

本会の各種事業が滞りなく推進できますことは、後援会の皆様をはじめ、教職員の皆様、保護者の皆様の多大なご尽力の賜物と感じています。

今年四十周年を迎えた手稲高校は昭和四十九年に「若人の大学進学の夢を叶えられる進学校を！」という地域の皆様の熱い期待と要望を受けて開校いたしました。当時の思いは心の礎となって現在に受け継がれ、校舎に息づいています。

さて、「あなたの夢は何ですか？」そう問われた時に、即答できる方は、どれくらいいるでしょうか。夢を追いかけるためには様々な知識を得るための努力が必要となります。困難にぶつかった時に立ち向かっていける力を身につけるといっても今後

夢なき者に理想なし
理想なき者に計画なし

計画なき者に実行なし
実行なき者に成功なし
故に、夢なき者に成功なし

これは、幕末の長州藩士であり、教育者でもあった吉田松陰氏の言葉です。

自分の夢を模索しているのであれば、まずは自分が好きかを見つけてから始めてはいかがでしょうか。一番好きなものを伸ばしていくと人生の可能性が広がります。それに付随した発見が生まれるかもしれません。夢に近づくために学ぶという姿勢は、全て見えない力となり、その努力は自分自身の糧になります。

手稲高校の生徒たちが輝く瞳で夢を語りあい、安心して学べる環境作りのお手伝いをしたいと考えております。PTA活動は、皆様のお力添えなくしては成立いたしません。地域、学校、保護者が信頼しあい、これまで以上に支えていただけますようお願い申し上げます。

美しく清らかな旋律の校歌にある「愛と 力と 夢よ あふれよ」原点はここにあると思っています。



三つ心、六つ躰、九つ言葉、 文(ふみ)十二、理(ことわり) 十五で未決まる

校長 田川 芳紀

これは、江戸時代の庶民の教育の基本だそうです。

「三つ心」三つ子の魂百までと言われるように、三歳までは愛情深く子どもに接し、人に対する信頼感を植え付け心の大切さを理解させる。そのためには、先ず親が子どもを抱きしめて愛情を注ぐとともに手本となるしぐさを見せ、見よう見まねで子どもに覚えさせていく。「子どもは親の言うとおりににはならないが、親のしたとおりになる」と言われるように、愛情を持つて接するとともに正しい手本を見せることが大切と言われています。

「六つ躰」六歳までに、日常生活のしぐさ・作法の基本を身に付けさせるため、できるまで繰り返し行う。「鉄は熱いうちに打て」と言われるように、この時期の子どもには躰という一本の筋を入れるため、家庭での教育力が重要視されました。

「九つ言葉」九歳までに、どんな人に対しても失礼にならない挨拶や他人への口の利き方を教える。特に、人間関係を円滑にする挨拶ができることが必要であり、気配りの心をもった挨拶ができることを徹底した。このため、親は色々と子どもに話しかけ、会話を通して語彙を増やし、言葉の使い方を学ばせます。

「十二文」十二歳までに、きちんと内容が伝えられる文章を書けるようにする。一家の主の代わりに注文書や請求書、苦情処理の弁解書も間違いなく書けるよう鍛育する。

「十五理」世の中の経済、物理、科学など森羅万象の自然の原理を実感として理解できるようにする。「未決まる」という言葉で示され

ているように、子どもが自立できるかどうかは、親のしぐさによるところが大きいとみており、各年齢段階の育ちを経ている子どもは「親の顔が見たいもんだ」と揶揄されるほど、江戸時代の子育ては、親の責任が大きかったことがうかがえます。

江戸時代の平均寿命が四十(四十五歳)とされているので、現代社会では前述の年齢の倍數くらいが目安になるのかも知れません。六歳くらいまでに心根を育て、十二歳までに躰をし、十八歳ではお世辞の一つでも言えるような観察力やコミュニケーション能力を身に付け、社会人二年目の二十四歳で仕事に関する文書や社会や仕事の本質が分り始めるといった具合になります。

従って高校時代は、多くの人と関わる中で言葉や語彙を増やし、それを活用してコミュニケーション能力を高めていくことが重要です。LINEやSNSでの繋がりでなく、直接会って会話をすることで養われる力です。親子間の連絡もLINEで済ませているという家庭もあると聞いていますが、「子どもは親の言うとおりになる」と言われるように、親(大人)がしっかりと手本を示していきたいと思います。

さて、我が家の子育てを振り返ってみると、挨拶、はしの持ち方、言葉遣い、文章力など、どれをとっても四〇〇年前の江戸時代の教育にはかないません。お恥ずかしい限りであり、誰かに「親の顔が見たいもんだ」と言われているに違いありません。

新任紹介

質問

- 一、勤務校 二、趣味・特技
三、おすめの本 四、自己PR
五、生徒へのメッセージ



林 満章
(教頭)

- 一、足寄→札幌東豊→岩見沢緑陵→阿寒→網走南ヶ丘→札幌手稲
二、剣道 教士七段、スポーツ観戦、温泉
三、剣道いろは論語(剣道範士 井上正孝書) 恩師の教えが凝縮しています。
「池井戸潤」シリーズ 昨年来十冊ほど読んでしまいました。ストレス発散に最高です。
「努力はうそをつかない」そう自分に言い聞かせながら日々の生活を送っています。よろしく願っています。
五、「我が事において後悔せず」自分のやったことは自分の責任。いつまでもよくよくよいしない。「明るく・楽しく・元氣よく」目標は前、先をみて進みますよう。



泉田 正則
(教諭・地歴・公民)

- 一、天塩→恵庭南→蘭越→札幌南陵→有朋→札幌手稲
二、読書、映画観賞、靴磨き
三、司馬遼太郎「竜馬がゆく」
若者には是非読んでほしい本です。
四、生徒のみなさんのために、努力と工夫をしたいと思います。
五、「継続は力なり」、日々の努力とチャレンジを大切にして下さい。



栃内 寛人
(教諭・地歴・公民)

- 一、富良野→釧路江南→帯広柏葉→札幌手稲

- 二、読書、スポーツ観戦、映画鑑賞
三、浅田次郎「蒼穹の昴」「王生義士伝」
元氣があります。手稲高校の戦力となれるよう頑張ります。
四、高校時代は自分が思っている以上に色々なことが出来ます。あきらめるのでなくチャレンジをしてほしいと思います。お互いに頑張りましょう。



葛西 勇樹
(教諭・理科)

- 一、千歳(定)→大成→木古内→室蘭清水丘→札幌手稲
二、「趣味」BSの録画 (特技)PC操作
三、機械との競争(エリック・プリニョルフォン) 14歳からの哲学(池田晶子)
四、高校時代の友人は一生の宝物。より多くの宝物が得られるよう充実した高校生活を送ってください。



藤本 和蔵
(教諭・数学)

- 一、上富良野→八雲→札幌国際情報→札幌手稲
二、温泉 子供と遊ぶ
三、三浦綾子「氷点」
四、授業はとにかくしゃべります。四十五分間ほとんどしゃべり続けています。
五、楽しい高校生活にするため、勉強もたくさん楽しんでください。そのお手伝いをしたいと思います。



奥澤 裕一
(教諭・英語)

- 一、本別→網走南ヶ丘→札幌手稲
二、いい景色と温泉を求めてのドライブ、食べ歩き、眼鏡収集、昼寝
三、デル・カーネギー「人を動かす」、大泉洋「大泉エッセイ」
四、縁あって故郷札幌に戻って参りました。校舎や生徒の気質など、前任校との類似点が非常に多く驚いています。手稲山の

- 五、移ろいに癒されています。
自分の実力は自分で決めるのではなく、自分自身の意志で高めていくものです。「自信」が持てるよう、一日一日を丁寧に過ごしてください。



西村 昂介
(教諭・数学)

- 一、富良野→網走桂陽→札幌手稲
二、スポーツ観戦、バスケットボール、ドライブ
三、矢部輝夫「奇跡の職場 新幹線清掃チームの働く誇り」
四、バスケットボールと数学を中心に知識・指導法を蓄積してきました。一生懸命頑張ります。
五、みなさんの進路実現へ向けて、力を注ぎます。高校生活、学ぶことを楽しみたい。



武田 聡
(教諭・国語)

- 一、根室西→様似→鶴川→丘珠→有朋→札幌手稲
二、読書。映画・音楽・絵画鑑賞。
三、夏目漱石「三四郎」、ドストエフスキー「カラマーゾフの兄弟」
四、通勤途中の電車・バスの中では、どんなに車内が揺れていても、読書を心掛けています。再任用ハーフで、勤務のない日は、花の手入れ、血洗い、散歩、畑などをし、読書は深夜になります。手稲高校は、勉強に前向きな生徒さんが多く、私も勉強し甲斐があります。学問は苦しい反面、登山するよう楽しむ気持ちで工夫し、年を取っても続けて下さい。それが、私の理想でもあります。

田中 孝幸
(教諭・書道)

今年三月三十一日に本校を退職されましたが、引き続き本校に勤務しています。

再任用

モニター委員会

校外巡視

PTAモニター委員長 清水目磨紀

本年度も五月二十七日～六月三日の期間、各クラスのモニター委員による校外巡視を実施しました。
本校→手稲駅周辺、最寄駅やバス停から本校までの交通機関で生徒の登下校時における服装や自転車・バスの乗車マナーを観察し六月十一日の委員会にて報告会を行いました。
服装は冬服期間の日が夏日だった為ブレザーのボタン外しや不着用、腕まくりが数名いた他は、とてもきちんとした着こなしで「誇らしい」との意見が多く聞かれました。
公共交通機関の待機と乗車についてはいずれもマナーが良く、私語も慎み静かに勉強する生徒の様子が報告され感心しました。
自転車での乗り方では、殆どの生徒が歩行者を気遣い安全に走行している反面、一部でイヤホンの装着、片手でのスマートフォン操作、二人並走やスピード走行が見られ、事故につながる可能性もあると心配される声があがりました。生徒の皆さん一人一人の安全への意識を今一度しっかりと持って頂きたいと思っています。
今回の報告をまとめたお便りをお配りしますので、この機会にご家庭でもマナーや安全について話す時間を持つていただけたらと思います。

芸術鑑賞

オペラ座の怪人

今年の芸術鑑賞は一年生が五月十五日(木)、二、三年生が十六日(金)に、劇団四季の「オペラ座の怪人」を見ました。観劇後の生徒の感想です。

・ オープニングのシャンデリアの場面でもオペラ座にどんどん引き込まれていった。ラストのシーンでの怪人はとても切なかった。
・ シャンデリアが客席の上まで登ってきたり、怪人が幕の上のところにいたりするなど、ステージ上だけでなくい所で表現されていたのでとても迫力があつた。
・ 地下の迷路では、光るものが船の航路によって出たり引つ込んだりした演出が凄かった。

・ 役者の方々の歌声がとてもきれいで、ダンスをした



があの美声を出せているのは凄いなと思いました。

・ 装飾が思っていた以上に派手で圧倒されました。演出も衣装も目を見張るものばかりでした。場面が変わるところなどの細部まで工夫されていて凄かったです。このようなものを目前でみられて、ほんとうに良い経験でした。

・ 役者の表現力、歌唱力が凄いなと思った。会場全体に声を響かせた心情を見ている人に伝えられていたのが凄く、見習いたいと思った。
・ 二度出てきた怪人からの手紙を読むシーンが一番面白かった。
・ オークシヨンの場面でシャンデリアが上がるシーンは音楽と雰囲気が一瞬にして心を奪われてしまった。

宿泊研修

宿泊研修を通して

一年一組 松林 奈波

私は正直、行く前までは研修を憂うつに感じていました。しかし二日目の夜を終えようとしている今、多くのことを学ぶことができ、とてもいい時間をすごすことができたと思っています。

多くの研修を終えましたが、私が一番印象に残っているのは研修①

「手稲高校ガイダンス」です。R-CAPの結果は前から気になっていたもので、知らされると聞いたときから楽しみでした。まだ自分の将来についての考えがまとまっていなかった私は、将来への考えをより具体化できるチャンスだと思いました。いざ結果を見てみると、今まで考えたことのなかった職業や知らなかった学部が自分に合っていることがわかり、とても興味深い経験となりました。

また研修③、④でも三年後の選択の時や今後の学校生活、家庭学習などに生かせそうな話や情報を得ることができました。

今回の経験を通して、得られたこと、わかったことは大きく二つです。まず一つ目は自分たちの将来のこと。多くの人が自分と同じ目標を持っています。全員が今現在の目標をかなえられるわけではないでしょう。その中で、一人一人がいろいろな面で努力をし、時にはみんなで助け合い、共に進んでいくことが必要なのではないかと感じました。二つ目は良き人間関係

です。この研修の中でたくさんの人と話しができました。同じ部屋のみんなと寝る前におしゃべりをしたり、バレーボールをしたり。本当に多くの思い出ができました。学校に戻ってから自分から話しかけられるように頑張りたいです。



青春の足跡

●卓球部

春季札幌支部大会
〈個人男子ダブルス〉野尻・山本 3回戦
名取・堀川 3回戦齋藤・武藤 2回戦
石島・棚田 1回戦〈個人戦男子シングルス〉
笹原 1回戦武藤 3回戦
堀川 4回戦石島 2回戦
齋藤 2回戦野尻 3回戦
名取 1回戦山本 1回戦
高体連卓球札幌支部大会〈男子団体戦〉
1回戦 札幌手稲 3-1 江別2回戦 札幌手稲 1-3 札幌北斗
〈個人戦男子ダブルス〉野尻・山本 1回戦
石島・棚田 1回戦〈個人戦男子シングルス〉
齋藤 2回戦武藤 2回戦
名取 3回戦堀川 2回戦
国民体育大会札幌支部大会〈個人戦男子シングルス〉
野尻 1回戦竹岡 1回戦
岡田 1回戦武藤 2回戦
堀川 4回戦棚田 1回戦
山本 2回戦

●男子バドミントン部

バドミントン春季札幌支部大会兼国体予選大会

〈団体戦〉〔西ブロック1部〕

札幌手稲 1-3 札幌北斗

札幌手稲 1-3 札幌英藍

札幌手稲 0-3 札幌龍谷

札幌手稲 3-0 札幌西

札幌手稲 0-3 札幌西陵

※西ブロック1部5位で2部へ降格

〈個人戦ダブルス〉
桐澤・本田 2回戦
成田・三浦 2回戦
井手・小川 2回戦〈個人戦シングルス〉
桐澤 2回戦
井手 2回戦

高体連バドミントン札幌支部大会

〈団体戦〉
1回戦 札幌手稲 3-0 札幌山の手

2回戦 札幌手稲 3-1 札幌白石

3回戦 札幌手稲 0-3 札幌西陵

〈個人戦ダブルス〉
桐澤・本田 4回戦 (ベスト16)

成田・三浦 1回戦

〈個人戦シングルス〉
桐澤 2回戦

成田 1回戦

高体連バドミントン札幌支部大会兼国体予選大会

〈女子団体戦〉〔西ブロック3部リーグ〕
札幌手稲 3-1 札幌開成

札幌手稲 3-2 札幌新川

札幌手稲 3-0 札幌北陵

札幌手稲 3-1 札幌あすかぜ

札幌手稲 3-1 札幌啓北商業

※西ブロック3部1位で2部へ昇格

〈個人戦シングルス〉
細川 2回戦

昆野 3回戦

〈個人戦ダブルス〉
細川・志々見 3回戦

小山 4回戦

高体連女子バドミントン札幌支部大会

〈女子団体戦〉
1回戦 札幌手稲 2-3 旭丘

2回戦 札幌手稲 2-3 旭丘

高体連女子バドミントン札幌支部大会

●女子バドミントン部

女子バドミントン春季札幌支部大会兼国体予選大会

〈女子団体戦〉〔西ブロック3部リーグ〕
札幌手稲 3-1 札幌開成

札幌手稲 3-2 札幌新川

札幌手稲 3-0 札幌北陵

札幌手稲 3-1 札幌あすかぜ

札幌手稲 3-1 札幌啓北商業

※西ブロック3部1位で2部へ昇格

〈個人戦シングルス〉
細川 2回戦

昆野 3回戦

〈個人戦ダブルス〉
細川・志々見 3回戦

小山 4回戦

高体連女子バドミントン札幌支部大会

〈女子団体戦〉
1回戦 札幌手稲 2-3 旭丘

2回戦 札幌手稲 2-3 旭丘

高体連女子バドミントン札幌支部大会

〈男子ハンドボール部

ハンドボール春季札幌支部大会

予選リーグ
札幌手稲 20-27 札幌西

札幌手稲 34-21 札幌新川

※ブロック2位で決勝トーナメント進出

決勝トーナメント
1回戦 手稲 25-38 札幌真栄

[写真：女子ハンドボール部]

高体連ハンドボール札幌支部大会
1回戦 札幌手稲 42-18 札幌南陵
2回戦 札幌手稲 24-23 札幌西
準決勝 札幌手稲 32-23 札幌琴似工業
決勝 札幌手稲 24-32 札幌月寒
※札幌地区第2シード獲得し全道大会へ進出高体連ハンドボール全道大会
1回戦 シード
2回戦 札幌手稲 28-24 静内

3回戦 札幌手稲 25-26 函館工専

高体連ハンドボール札幌支部大会

予選リーグ
札幌手稲 12-29 札幌西

札幌手稲 16-7 石狩南

札幌手稲 19-14 札幌南陵

※ブロック2位で決勝トーナメント進出

決勝トーナメント
準決勝 札幌手稲 24-27 札幌月寒

3位決定戦 札幌手稲 14-25 札幌西

※札幌地区 第4シード獲得

高体連ハンドボール札幌支部大会

2回戦 札幌手稲 14-12 札幌真栄

準決勝 札幌手稲 10-22 札幌月寒

3位決定戦 札幌手稲 18-15 札幌西

※札幌地区第3シード獲得し、全道大会へ進出

高体連ハンドボール全道大会

1回戦 札幌手稲 13-21 帯広三栄

男子バスケットボール札幌支部大会

〈予選リーグ〉
札幌手稲 77-94 創成

札幌手稲 64-65 静修

札幌手稲 91-74 北斗

札幌手稲 68-72 北広島西

決勝トーナメント進出ならず

男子バスケットボール高体連札幌支部大会

1回戦 札幌手稲 79-68 静修

2回戦 札幌手稲 65-114 創成

女子バスケットボール札幌支部大会

〈予選リーグ〉
札幌手稲 75-56 千歳

札幌手稲 80-49 札幌南

札幌手稲 78-57 江別

札幌手稲 96-39 札幌西

4勝0敗で1位で決勝トーナメントへ出場

〈決勝トーナメント〉
1回戦 札幌手稲 78-65 札幌清田

2回戦 札幌手稲 63-105 創成 (ベスト16)

女子バスケットボール高体連札幌支部大会

1回戦 札幌手稲 44-73 札幌啓北商業

男子バレーボール部

男子バレーボール春季札幌支部大会

〈予選リーグ〉
札幌手稲 0-2 札幌第一

札幌手稲 2-1 札幌旭丘

〈決勝トーナメント〉
札幌手稲 2-0 札幌北陵

札幌手稲 0-2 東海大四 (第1シード)

※ベスト16で大会終了

男子バレーボール高体連札幌支部大会

〈予選リーグ〉
札幌手稲 0-2 札幌西陵

札幌手稲 2-0 札幌真栄

〈決勝トーナメント〉
札幌手稲 0-2 札幌開成

女子バレーボール部

女子バレーボール春季札幌支部大会

〈予選リーグ〉
札幌手稲 0-2 札幌藻岩

札幌手稲 2-0 札幌南

〈決勝トーナメント〉
札幌手稲 0-2 千歳

男子野球部

春季北海道高等学校野球選手権大会札幌支部予選

Cブロック 0-4 啓北商業

Bブロック 2回戦
札幌手稲 12-2 札幌東豊準決勝
札幌手稲 0-1 札幌西

男子テニス部

男子テニス春季札幌支部大会

〈男子団体戦〉
1回戦 手稲 1-2 札幌清田

[写真：サッカー部]

〈男子個人戦シングルス〉
小林 2回戦
池田 3回戦
佐々木 2回戦
〈男子個人戦ダブルス〉
小林・山下 3回戦
久蔵・林 1回戦

高体連男子テニス札幌支部大会

〈男子団体戦〉

1回戦 札幌手稲 2-1 北星付属
2回戦 札幌手稲 2-0 札幌南陵
3回戦 札幌手稲 0-2 札幌藻岩 (ベスト16)
〈男子個人戦シングルス〉
小林 4回戦 (ベスト32)
久蔵 1回戦
魚谷 2回戦

〈男子個人戦ダブルス〉
小林・山下 3回戦
久蔵・林 2回戦

女子テニス部

女子テニス春季札幌支部大会

〈女子団体戦〉
2回戦 札幌手稲 2-0 札幌南
3回戦 札幌手稲 0-2 札幌清田
〈女子個人戦シングルス〉
遠藤 4回戦
三川 3回戦
神林 1回戦

〈女子個人戦ダブルス〉
遠藤・横井 3回戦
三川・林 3回戦

高体連女子テニス札幌支部大会

〈女子団体戦〉

1回戦 札幌手稲 3-0 札幌東商業
2回戦 札幌手稲 2-1 札幌稲雲
3回戦 札幌手稲 0-3 札幌第一
〈女子個人戦シングルス〉
遠藤 3回戦
三川 2回戦
大橋 1回戦

〈女子個人戦ダブルス〉
三川・林 3回戦
遠藤・横井 2回戦

サッカー部

サッカー春季札幌支部大会

予選リーグ
札幌手稲 3-0 千歳
札幌手稲 1-2 札幌西陵

高体連サッカー札幌支部大会

1回戦 札幌手稲 5-0 石狩翔陽
2回戦 札幌手稲 0-1 恵庭南

陸上競技部

高体連陸上競技札幌支部大会

男子100m 4位 演 (全道)
男子110m 5位 中嶋 (全道)

第67回北海道高等学校陸上競技選手権大会

男子100m 準決勝敗退 演
男子110m 準決勝敗退 中嶋

柔道部

高体連柔道札幌支部大会

〈男子個人〉
60kg級 米地 1回戦

剣道部

剣道春季札幌支部大会

〈男子団体〉 1回戦 札幌手稲 1-3 札幌啓成
〈男子個人〉 藤森 3回戦 敗退
大西 2回戦 敗退
赤倉 2回戦 敗退
目黒 2回戦 敗退
澤田 1回戦 敗退

高体連剣道札幌支部大会

〈男子団体〉 予選ブロック
札幌手稲 4勝0敗1分け 札幌東豊
札幌手稲 1勝2敗2分け 野幌

〈男子個人〉

嘉山 1回戦 敗退
藤森 1回戦 敗退
大西 3回戦 敗退
赤倉 3回戦 敗退
目黒 2回戦 敗退
澤田 1回戦 敗退

〈女子個人〉

澤田 1回戦 敗退

弓道部

弓道春季札幌支部大会

〈男子団体〉 予選敗退
〈女子団体〉 予選敗退

高体連弓道札幌支部大会

〈男子団体〉 予選敗退
〈男子個人〉 小野 準決勝
〈女子団体〉 決勝敗退

空手道部

空手道春季札幌支部大会

「形の部」
鎌田 予選敗退

〈男子個人〉

【写真：男子バスケットボール部】

仁部 予選敗退

窪田 予選敗退 決勝2位

〈女子個人〉

松濱 予選敗退
佐藤 予選敗退
日下 予選敗退
森谷 決勝進出 決勝5位

〈男子個人〉

松濱 1回戦敗退
石田 2回戦敗退
今野 1回戦敗退
岡崎 1回戦敗退
森谷 ベスト8

〈女子個人〉

井上 1回戦敗退

高体連札幌支部予選

「形の部」

鎌田 2回戦敗退
仁部 1回戦敗退
窪田 ベスト8 (全道)
松濱 ベスト16 (全道)
井上 2回戦敗退 (全道)
森谷 ベスト16 (全道)

〈女子個人〉

井上 3位 (全道)
森谷 ベスト16 (全道)

「組み手の部」

1回戦敗退
2回戦敗退
石田 1回戦敗退
今野 2回戦敗退
岡崎 1回戦敗退
松濱 2回戦敗退
森谷 ベスト8 (全道)
井上 1回戦敗退

〈女子個人〉

森谷 1回戦敗退

〈男子個人〉

井上 1回戦敗退

〈少年男子形〉

窪田 優勝 北海道予選会出場
松濱 3位 北海道予選会出場
井上 3位 北海道予選会出場
森谷 優勝 北海道予選会出場

〈少年女子形〉

森谷 優勝 北海道予選会出場

〈女子個人〉

森谷 5位

「組手の部」

井上 3位
森谷 2回戦敗退

〈男子個人〉

窪田 2回戦敗退
松濱 3回戦敗退

〈女子個人〉

井上 3位

森谷 2回戦敗退

高体連水泳札幌支部大会

男子 金澤 100m背泳ぎ 第2位 (全道)
福田 200m背泳ぎ 第3位 (全道)
200m背泳ぎ 標準記録突破 (全道)

女子 清水目 100m平泳ぎ 第3位 (全道)

石井 200m個人メドレー 第2位 (全道)

200m平泳ぎ 標準記録突破 (全道)

200m平泳ぎ 標準記録突破 (全道)

400mリレー (高橋・石井・松田・菊地) (全道)

高体連水泳北海道大会

男子100m背泳ぎ 金澤 8位
200m背泳ぎ 金澤 6位
女子100m平泳ぎ 清水目 7位
200m個人メドレー 清水目 2位 (全国大会進出)

EWS

英語プレゼン・コンテスト石狩地区大会

Team Teine Junior
(今井・細川・川西・土屋・合田・門間・上林・長谷川)
リーグ予選落ち
Team Teine
(木村・岡野・矢田・近野・北林・山本・西田・北川)
リーグ予選落ち

放送局

NHK杯全国高校放送コンテスト北海道大会石狩地区大会

・テレビドキュメント部門 2位/23校中 (全道大会進出)
・創作ラジオドラマ部門 5位/23校中 (全道大会進出)
・ラジオドキュメント部門 14位/19校中
・創作テレビドラマ部門 9位/21校中 (全道大会進出)

・朗読部門 (15人中) 加瀬・桃子 18位 (全道大会進出)
・渡邊・真由 24位
・八代美彩紀 25位
・品田日菜乃 89位
・アナウンス部門 (10人中) 佐々木・怜奈 10位 (全道大会進出)
・木下・優花 12位 (全道大会進出)
・橋本・時 47位
・濱野・桃 31位

平成26年度 第61回NHK杯全国高校放送コンテスト北海道大会(全道大会)

・テレビドキュメント部門 9位/43校中 (奨励賞)
・創作ラジオドラマ部門 7位/43校中
・アナウンス部門 (67人中) 木下・優花 4位 (全国大会進出)
・朗読部門 (86人中) 加瀬・桃子 47位

・創作ラジオドラマ部門 7位/43校中 (奨励賞)

・アナウンス部門 (67人中) 木下・優花 4位 (全国大会進出)

・朗読部門 (86人中) 加瀬・桃子 47位

・創作ラジオドラマ部門 7位/43校中 (奨励賞)

・アナウンス部門 (67人中) 木下・優花 4位 (全国大会進出)

・朗読部門 (86人中) 加瀬・桃子 47位

・創作ラジオドラマ部門 7位/43校中 (奨励賞)

・アナウンス部門 (67人中) 木下・優花 4位 (全国大会進出)

・朗読部門 (86人中) 加瀬・桃子 47位

・創作ラジオドラマ部門 7位/43校中 (奨励賞)

・アナウンス部門 (67人中) 木下・優花 4位 (全国大会進出)

・朗読部門 (86人中) 加瀬・桃子 47位

・創作ラジオドラマ部門 7位/43校中 (奨励賞)

・アナウンス部門 (67人中) 木下・優花 4位 (全国大会進出)

・朗読部門 (86人中) 加瀬・桃子 47位

【写真：男子バドミントン部】

【写真：女子バドミントン部】

「夢」のために

進路指導部長 清澤 哲生

例年のように、今春も、国公立大学・私立大学等の合格を報告する、喜びの声が校舎を満たしました。

そして今、新年度となり在校生の皆さんは進路目標に向かって着実に努力していると思われます。手稲高校入学という一つのハードルを越えた後は、大学進学という二つ目のハードルをクリアしなければなりません。高校入試とは違い、無数とも思える選択肢の中から自分の進路を決めていくことになります。時には不安になったり、迷ったりしますが、考え方を変えれば、進路を決めることは、人生の中でも贅沢で素敵な時間です。そんな素敵な時間を明るく、元気に前向きに過ごして下さい。時には思うように進まず、スランプになることもあるでしょう。そんな時は、校訓である「継続は力なり」を思い出し、冷静かつ着実に進むことです。「受験に王道なし」ということです。

さて、本校では今年で創立四十周年を迎えます。授業・講習・模擬試験など進路指導体制を強化しながら進路実績を積み重ねてきましたが、今年度も更に、生徒を伸ばし、生徒が進路目標を実現できるように、進路指導部を中心に、生徒のため精一杯援助していきたいと思っています。

平成25年度 進路状況一覧(合格者数)

(1) 国公立大学	現役	過年度卒	合計
北海道大学	5	8	13
小樽商科大学	9	2	11
北海道教育大学	29	6	35
帯広畜産大学	1		1
室蘭工業大学	5	2	7
北見工業大学	3		3
旭川医科大学			0
札幌医科大学	3	2	5
札幌市立大学	7	1	8
釧路公立大学	4	1	5
名寄市立大学	1		1
はこだて未来大学	4	1	5
東北大学	2		2
弘前大学	14	1	15
岩手大学	1	2	3
青森公立大学	1		1
山形大学	1		1
高崎経済大学	5	1	6
茨城大学	1		1
埼玉大学	1		1
東京学芸大学		1	1
静岡大学	2		2
静岡文化芸術大学	2		2
富山大学	2		2
島根県立大学	1		1
新潟大学	2		2
都留文科大学	2		2
信州大学	1		1
名古屋大学	1		1
合 計	110	28	138

(7) 就 職	現役	過年度卒	合計
国家公務員Ⅲ種	1		1
札幌市役所	2		2
合 計	3	0	3

(6) その他各種専修学校	現役	過年度卒	合計
合 計	11	0	18

(2) 道内私立大学	現役	過年度卒	合計
札幌大学	2		2
札幌大谷大学	2		2

札幌学院大学	5	3	8
札幌国際大学	2		
天使大学	4		4
藤女子大学	66	4	70
北翔大学	0	2	2
北星学園大学	41	23	64
北海学園大学	96	28	124
北海道商科大学	2		2
北海道医療大学	21	10	31
北海道科学大学	122	38	160
北海道情報大学			0
北海道文教大学	19	6	25
北海道薬科大学	10	2	12
酪農学園大学	8	1	9
千歳科学技術大学	0	2	2
合 計	400	117	515

(4) 私大短期大学	現役	過年度卒	合計
札幌大谷大学短期大学	3		3
北星学園大学短期大学	5		5
北海道武蔵女子短期大学	16	2	18
光塩学園女子短期大学	2		2
札幌国際大学短期大学	3		3
合 計	29	2	31

(5) 看護系専修学校	現役	過年度卒	合計
市立小樽病院高等看護学院	7		7
市立室蘭看護専門学校	5		5
国立病院機構北海道医療センター附属看護学校	4	1	5
勤医協札幌看護専門学校	5		5
日鋼記念看護学校	3		3
中村記念病院附属看護学校	1		1
市立函館病院高等看護学院	1		1
函館厚生病院看護専門学校	1		1
釧路市立高等看護学院	1		1
釧路労災看護専門学校	1		1
上尾中央看護専門学校	1		1
合 計	30	1	31

(3) 道外私立大学	現役	過年度卒	合計
法政大学	3		3
獨協大学	2		2
中央大学	5	6	11

日本大学	4		4
東洋大学	4		4
明治大学	1	4	5
専修大学	4	1	5
明治学院大学	1		1
武蔵大学	3		3
神奈川大学	1		1
立命館大学	2	2	4
國學院大学	1		1
明治学院大学	1		1
関西外国語大学	2		2
東海大学	3	2	5
同志社大学	2		2
立教大学	1		1
文教大学	2		2
近畿大学	1		1
亜細亜大学	1		1
桜美林大学	1		1
関西学院大学	1		1
皇學館大学	1		1
日本福祉大学	1		1
明海大学			0
東京理科大学	1	3	4
上智大学			0
駒澤大学	4		4
学習院大学	1		1
青山学院大学		1	1
合 計	54	19	73

●編集委員●

今回担当3年次
小西孝子
藪靖子
大加瀬千晴
中村公彦先生
篠田和巳先生